

チャレンジ工房News

第 25 号

平成 25 年 4 月 発行

発行先 パソコン工房チャレンジ

編集責任者 曲 圭子

三周年記念イベント

当工房も早いもので 2011 年に開所してから 3 年の月日が過ぎようとしています。

4 月 8 日に当工房の三周年を祝い、更なる当工房の発展を願って 3 周年記念イベントを行いました。

イベント前の土・日の二日間、雨・風ともにきつく当日の天候がかなり気になっていましたが、例年の如く当日は天気にも恵まれ、晴天の下で実施することができました。

年度初めで、何かと多忙な頃にも関わらず、大庄地域社協の藤原支部長や市会議員の荒木氏をはじめ、所員・スタッフの両親、知人、日頃より生活面で世話になっているヘルパー事業所の方々、総勢

15 名の方々にお越し頂きお一人おひとりから三周年にあたっての祝福のお言葉を頂きました。

いつもお世話になっている近所の酒屋さんよりは、御祝いのお酒を頂き、また元所員の A さんからは 3 周年を祝福する祝電が届きました。

式典を終えたのち、あらかじめ全員工房の中に入って PowerPoint で作っていたスライドをスクリーンで映し出し、「昨年度、1 年間の行事やイベント」のスライドを見ながら当工房の 2012 年度をみんなで雑談などを入れつつ、振り返りました。

その後、昼食用のオードブルが届き、当日来て頂いた皆様とともに会話を楽しみながら美味しく頂きました。

今年度は、当工房も三年目にあたる年なので PhotoShop やイラストレーターでの画像処理、チラシ等の印刷物の作成やホームページ作成などの一年目、二年目より更に一歩前進した研修に取り組んでいきたいと思っています。

今年度もご支援・ご指導頂けますようによろしくお願ひします。

4 月・5 月の日程

4/8(月) 三周年記念イベント
10:00~13:00

4/27(土)~5/6(月)

ゴールデンウィーク休暇

※上記の期間、所員・スタッフの心身のリフレッシュを図る為、お休みを頂きます。

5/20(月) 春の遠足

※京都の植物園周辺か平安神宮の周辺をみんなで探索し、春の京都を楽しむ予定です。

他に行きたい京都の観光スポットがあればリクエストください。



新しく 4 名の方が今年度より工房のお仲間に加わりました・・・

この 4 月より新しく 4 名の所員さんが入所され、当工房のお仲間になられました。

当工房に通ってから、本格的に勉強され始められた人ばかりなので、「早くパソコンをマスターしたい」という気持ちでみなさん通所されたら Word の基礎のテキストを 1 ページずつ丁寧にされています。

今回、入所されてきた所員さんの多くは、ハローワークや身障センターからの紹介で「仕事に就くためにパソコンのスキルを基礎から磨きたい」と思われている方たちばかりなので Word・Excel の基礎応用の 4 冊のしっかりやりこなした上でパソコン検定や MOS 試験などの資格取得にも挑戦してもらいたいと思っています。

来月の予定でも書いている通り、来月 20 日に京都への日帰り旅行を予定しているので、新しい所員さんも交えて、日帰り旅行を通じて所員・スタッフ同士の親睦を図りたいと思っています。

当工房の三周年に先立って

日頃の当工房の「地域活動支援センター運営事業」につきまして、日頃より市内の障害者関連団体の皆様、工房付近の地域の方々などのあらゆる当工房の支援者の方々のご支援やお力添えがあったお陰で、所員・スタッフともに大きな病気も事故もなく、元気で2度の四季を工房で過ごせられましたことを嬉しく思い、厚くお礼申し上げます。

昨年度は、開所後2年目の年であり、日々のパソコン研修ではWordとExcelの基礎段階の徹底化やwordとExcelの次の研修ステップのパソコン検定・Mos検定などの資格取得のための研修やPhotoShopを使った写真等の画像加工の研修のための自習テキストの選定や研修プログラムの確立が課題となった一年になりました。

二年目になり、所員さんも工房での生活や研修にも慣れ、一般企業などへの就労を目指している所員さんやパソコン技術のスキルアップに向上心がある所員さん数名は、昨年春ごろより順々にパソコン検定試験やMos試験の資格取得試験に挑戦されて、嬉しいことに資格取得試験に挑戦した所員さん全員一発で合格するなどの嬉しいニュースが工房全体に飛び交った一年でもありました。

また、趣味程度にパソコンを勉強しに日々通所されている年輩の所員さんたちも日を追うごとにword・Excelを使ってご自身でやれることが増えてたり、最近では研修の合間や昼休みのときに気軽に工房のインターネット回線にアクセスしインターネットを楽しむ所員さんも増えてきています。

日々の研修の中にはあまり感じることはできませんが、このように昨年度を総括してみると少しずつですが当工房の「パソコン研修」が所員さんにとって何らかの実になっていっているのではと確信しています。

一方、工房内就労においても一昨年度より昨年度は名刺・チラシ・年賀状の作成や印刷の受注を受ける機会も増え、印刷ミスなどの本年度の事業や今後の日々の研修につながる失敗や課題は、多少あったものの受注を受ける度に所員・スタッフ一体となって取り組むなどの充実した1年でもありました。

3年目となる本年度は、近い将来、当工房独自のNP0法人格を取得し、当工房が多く障害を持つ仲間の就労の場、社会進出に向けたパソコン研修の場になれるように、所員・スタッフともに更なるパソコン技術の向上に努めていくと同時に、昨年の工房内就労における反省点などを活かし、納品時には品質の高い製品を提供できるように、今年度も所員・スタッフ一体となって、取り組んでいきたいと考えております。



所長 曲 圭子

工房の日々

～祝・パソコン検定3級、MOS試験～

嬉しいことに、3月に2名の所員さんがパソコン検定3級やWordのMOS検定試験にそれぞれ一度の試験で合格されました。

パソコン検定3級を受けたBさんは、少し手も不自由なため、文字入力するが少し他人よりの時間かかる為、ネットの模擬試験に挑戦してもタイピングの試験だけがなかなか合格点に満たさなく、もうパソコン検定を受けること自体あきらめかけていました。

実際既にパソコン検定を受けられていたCさんより「障害があればタイピングの試験免除して貰えるよ」と聞き、受けることへの希望を持てることができたようで、その後、工房でも家でも熱心に受験勉強をされていました。

また、WordのMOS試験を受けたDさんは、WordとExcelともにMOS試験に合格され、この4月にK病院の事務員として就職されたAさんの存在が刺激となり、工房に通っては、朝から夕方まで必死にされていました。

Bさんにパソコン検定を受験した感想を書いて貰いました。

パソコン検定3級を受験した感想

このたび、パソコン検定3級を受験いたしましてなんとか合格することができ、ほっとしています。思えばパソコンの基礎知識がほとんどなく、はじめて知った言葉や意味も多く最初に模擬試験で勉強したころは合格には遠く及ばない点数でした。また、私はタイピングが速く打てないため、タイピング試験が合格基準に達しないことがわかり、模擬で受ければそれなりにパソコンの能力の判定にはなると思いましたが、タイピングの免除があることがわかり、受験を目指して勉強することができました。

当日は過度の緊張からうまくいかないところもありましたが、なんとか、やり終え試験結果が合格で出た時には安心とうれしさでいっぱいでした。

緊張のせいカロボットのように会場をあとにしたことを覚えています。

パソコン検定を受検したことによってパソコンの勉強にさらに意欲がでてきたことは自分でも喜ばしいと思っています。

最後にこのような機会ときっかけを与えていただいたチャレンジのスタッフの皆様へ感謝いたします。これからもパソコンの勉強に励みたいと思います。ありがとうございました。